

くめふくしだよい

kume fukushi-dayori

平成25年3月30日

第39号

久米地区
社会福祉協議会

ふれあいで深まるきずな久米の郷



ふれあい グランドゴルフ

平成24年10月23日(火)

今年も、寿会の皆さん25人と久米小学校の5年生72人が、グランドゴルフでふれあいました。

当日は風が強く、少し肌寒い天気でしたが、「よろしくお願ひします！」と児童たちの大きな声で、元気いっぱいにスタートしました。

寿会の皆さんには、誉め上手。「頑張って目標を定めて！」「あんたらーの方が上手になったよ。今度は私たちが教えてもらわんにゃーいけんわ」と、温かい声かけで、児童たちはどんどんやる気になったようでした。

「だんだんコツが分かっておもしろくなってきた」と初めてグランドゴルフを体験した児童たち。また、2回のゲームを終えて、寿会の方からは「おもしろかったですよ。素直な子が多いから」「上達が早いですね」という声が聞かれました。

寿会
久米小5年生

お昼は、5年生の教室で、
給食をいつしょに。



ホールインワン達成
おめでとう！

色々なことを教
えていただきて、
ありがとうございました！

ふれあい 旅行



平成24年10月31日(水)



八代盆地にナベヅルが飛来した翌日の10月31日、元気印の独居老人58人とスタッフ14人の計72人の面々は、賑やかに『ふれあい旅行』に出発。いつものメンバーも初めてのメンバーも、久しぶりの再会や、サプライズの出会いにワイワイガヤガヤ。この盛り上がりは、何と別れの時までパワー全開。



最初の訪問地『徳佐りんご園』に近づくにつれ、可愛いりんごが緑の間から顔を出し…気温もぐっと下がって

12度。幾つになっても

期待にドキドキする瞬間です。入園してまずは友清りんご園の方からお話を。耳はそっちに、目は美味しいそうなりんごの樹をキヨロキヨロ物色。お話が終わるやいなや、お土産用の袋とナイフを手に、とてもお年寄りとは思えぬ身軽さでお目当ての樹へ一目散。“ふじ”と“名月”という甘くて痛みやすいため日頃店頭でお目にかかる事がないりんごや、アニメのキャラクターの絵入りや、“壽”的字入りりんごが待っていました。ここならでは

のジューシーさに、「やっぱり違うよね」と得した気分。試食し味を確認して、あの人の顔やこの人の顔を思い浮かべながら…たちまちお土産用の袋を一杯にして料金所の列に並ぶ。袋からはみだしたりんごがコロコロ。こっちでは、キャスター使ったりと大騒ぎでバスのトランクへ。手際よい運転手さんの手でトランクが一杯になった所で、次の目的地へ。

時はお昼。

夏の賑わいが嘘のように、のんびり横たわる牛や、ゆったり池で遊ぶアヒルを横目に、



秋色の船方牧場を歩く。時希が過ぎ、装飾用にデフォルメされた大粒ブドウが天井から垂れ下がるブドウハウスでおいしく昼食。いけないと想いながら、気になってしまふがいい食いしん坊の私の手はブドウに。どれどれ、お一つお味見。ウー!とっても美味!でも、このブドウはあくまで鑑賞用だそうで残念!!ほっと一息ついていると、早起きしていれて下さったコーヒーがすっと出る。所々で触れるさりげない優しさと、謙虚な思いやりを品良く身につけたお年寄りに溢れたこの久米に住んでいる幸運に感謝。と、雨が降り出し、外がダメならとみんな申し合せ

子育てサロン クリスマス会

平成24年12月4日(火)

62組もの親子が集まったクリスマス会。今年も久米公民館は、可愛い笑顔であふれました。地区ボランティアと一緒に親子遊びを楽しんだ後は、久米の良い子たちにサンタさんからお菓子のプレゼント!みんな元気いっぱいに育ってね。



社協 研修会報告

「絆プランしゅうなん」

地域福祉活動50のヒント

開催日/H24年10月24日（水）

会 場/久米公民館講堂

参加者/久米地区福祉員、久米地区民生委員

講 師/徳山大学福祉情報学部

小林 武生 准教授



小林先生の地域想いの熱心な講義に、参加者の方々のメモや質問が多数見受けられました。

宇部市楠地区福祉員との交流研修会

開催日/H24年11月30日（金）

会 場/久米公民館講堂

参加者/宇部地区（25名）

【福祉員・社協役員】

【民生委員・児童委員】

久米地区（7名）

【福祉員役員・社協役員】

内 容/宇部楠地区福祉活動の実践事例紹介、久米地区福祉活動の実践事例紹介、懇談会

懇談会では、宇部地区の皆様から多くの質問が続出し、大変な盛り上がりとなりました。



高水地区福祉員協議会との訪問研修会

開催日/H24年12月8日（土）

会 場/高水ふれあいセンター

参加者/高水10名、久米14名

内 容/高水地区福祉活動の実践事例紹介、久米地区福祉活動の実践事例紹介



高水社協との絆も深まり、活動の上での参考にもなりました。

たように売店に集合。熱気ムンムンの室内は、またもやお土産の袋で溢れる。今度は袋を膝に乗せてバスは発車。

最後の訪問先は長門峡。焼き芋と、焼き栗の香ばしい香りが出迎えてくれる。「あ！」

「まつたけ弁当」の看板も。買った人にちょっと香りをかがせてもらい満足。紅葉はいまいちだったが、長門峡の石碑に寄り添うように茂っているモミジに、みんなの目が釘付け。赤・黄・オレンジの宝石をちりばめた様な見事な紅葉が光を放っている。「これだけでも来たかいがあったね」と、思わずあっちでもこっちでもバチバチとカメラ。モミジがデザインされた洗心橋を渡って、いつもの

表情の長門峡を思い思いに散策。と、又しても無情の雨にバスは発車。

久米に近づくにつれ雨も上がり、今日一日まるで雨との追っかけっこだったが、うまく逃げ切り勝ちかな？車内も暖かさを取り戻した所で、感動

一杯、おなか一杯、お土産一杯の今日の旅は、無事お開き。最後まで安全運転のドライバーさん有り難う。最後まで協力して下さった皆さん有り難う。次回も又、元気な笑顔でお会いしたいな。



ふれあい 記 食

平成24年12月13日（木）

今年も福祉員さんにお手伝いいただき、久米にお住まいの65才以上の人一人暮らしお年寄り宅に、おいしいお弁当をお届けしました。

お弁当は、事前に試食し、栄養バランスを考慮したものを、JAに依頼して作ってもらいました。

216軒にお配りして、皆さんとても喜ばれました。



召し上がり!



どんど焼き 三世代交流会

平成25年1月13日(日)



年明け、久米公民館で行われたどんど焼きは、今年多くの家族連れて賑わいました。

社協では、こま回しや百人一首、折り紙など、昔あそびを子どもたちに教え、三世代交流を楽しみました。

こま回しでは、なかなか紐が上手く巻けない子どもたち。見かねて手を出すお父さんも、コツを思い出すまで悪戦苦闘。初めて百人一首にチャレンジした子どもたちもいました。同じような句があって迷っていましたね。

日本伝統の遊びを、これからも伝えていきたいものです。



久米地区社会福祉協議会
1年の主なあゆみ



- 4月20日 第1回理事会
- 5月13日 代議員会（総会）
- 5月17日 久米地区福祉員協議会総会
- 8月10日 初盆対象者へのお供え
- 8月17日 第2回理事会
- 9月17日 敬老会（天候不良により中止）
- 10月23日 児童と老人のふれあいグランドゴルフ大会

- 10月31日 ふれあい小旅行
- 11月15日 第38号「ふくしだより」発行
- 12月 4日 年末子育てサロン（クリスマス会）
- 12月 7日 第3回理事会
- 12月 13日 ふれあい配食
- 1月 13日 三世代交流会（どんど焼き）
- 3月 19日 第4回理事会
- 3月30日 第39号「ふくしだより」発行

会長あいさつ



平成24年度、久米地区社協の活動も、多くの皆様のご参加と各関係諸団体のご理解とご支援を賜り有難うございました。敬老会につきましては、台風接近予報のため、残念ですが中止となりました。平成25年度につきましても、久米地区社協の事業を通して、新しい「出会い」「仲間づくり」のお手伝いをしたいと思っております。

また、只今事務局スタッフを募集しています。お気軽に、ご連絡下さい。

平成25年3月30日

久米地区社会福祉協議会 会長 吉村 静治

編集後記

一年間、久米社協の一員として色々な行事に参加させていただき、地域の方々と触れ合う事ができ、大変貴重な体験となりました。

今後も久米地区の一員として、地域の発展に協力していきたいと思います。

太華中学校PTA

久米小学校育友会

